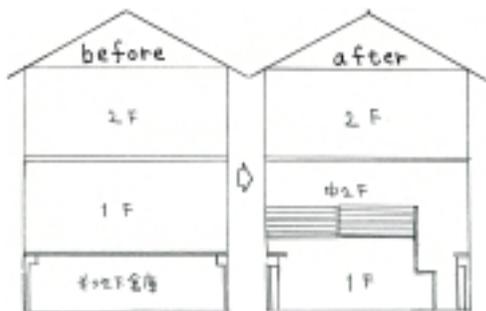




デッドスペースを利用して、高い空間に逆転したアイデアが良い。多雪期でも明るく暖かく暮らすことができそう。ただ元半地下部分の梁壁(雄壁?)を撤去したあとの躯体補強の詳細や奥の和室の居住性については不明。



リフォーム前



リフォームの動機 / 設計・施工の工夫点 / 施主の感想 など

《リフォームの動機》  
H1.5m程度の半地下倉庫が有り、玄関まで1.5mの階段の昇降はお年寄がいるために大変であることと、うなぎの寝床の土地柄上、隣地とピタリ付いていて採光が上手く取れず室内も暗いため、開放的で明るい空間を作りたい。また高齢者がいるため全室バリアフリー、床暖房にし、快適で住みやすい家になりたい。

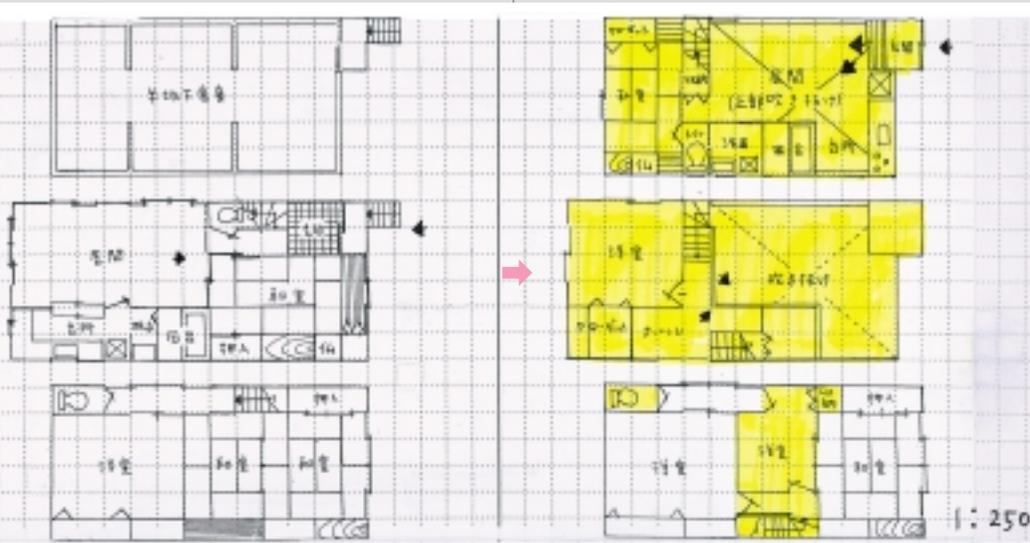
《設計の工夫点》  
限られた空間を有効に利用し、かつ明るい空間を作るために中2階を設け居間の部分を吹き抜けにすることで解決した。

《施主様の感想》  
昔の基礎だった部分が1階の壁になる為、不要な出っぱりが室内に出てきてしまい、どう利用するのかと見ていたら、お花などを飾る棚をつけてくれて、上手く活用でき大満足しています。

特に配慮した住宅性能など：耐震補強 省エネルギー バリアフリー 住む人の健康 その他 ( )

データ		データ	
所在地	秋田県秋田市	構造 / 築後年数	在来木 造 / 25 年
該当工事面積	168.3 m <sup>2</sup>	該当部分工事費	740 万円
居住者構成	4 人 (大人 15歳以上 3 人 子供 1 人) ペット 猫、犬		
設計者	奥羽住宅産業(株) 一級建築士事務所	担当者	佐々木 菜穂
施工者	同上	担当者	

リフォーム前      リフォーム後



1:250